

『けがの呪い』（4月14日配信）

こんにちは、戸田です。

今日のテーマは、けがの呪いです。

以前の動画で左手のケガについてお話しし、また片手手話での配信でした。見ていただいたみなさんから心配されましたが、2週間でこの通り治りました。

先日、講演に招かれたときに通訳者から、動画を見ました、今日の講演で片手手話だったら読み取れるか不安があるとのことでした。治ったので両手ですと答えました。

私がケガをしたあと、ろう学校内で心配なことがありました。職員室には先生が向かい合うように机が配置されており、子どもが帰った後などに事務作業を行います。私は端っこに自席があります。私がケガした後、目の前に座る男性の先生が遊びの中で砂に足をとられひねって腫れてしまいました。心配していると今度は、その男性の先生の隣の女性の先生が自宅で階段に脛をぶつけてしまい、病院で処置を受けました。私、目の前の先生、そしてその隣の先生とケガが続いており、なんだか呪われているようです。次は、私の隣の先生ではないかと話していました。すると起きてしまったんです。家で腕をぶつけてケガをしてしまいました。私から3人に連鎖してしまいました。次は私に戻ってくるのか、反対側の先生に行くのかお互いに押しつけ合っています。先生がこうもケガしてしまうと子どもたちの保育に影響が出てしまいます。塩をまいてお祓いをした方が良くかもしれません。幸いにも5人目はまだ出ていません。けがの連鎖が終わり安心出来る環境になるように神頼みをしています。